

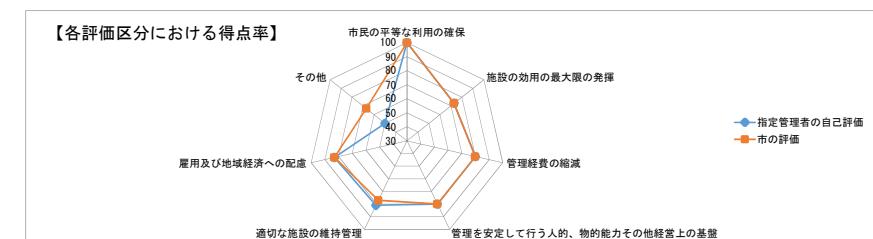
## 令和2(2020)年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

(様式2)

施設名称	西部体育施設		施設区分	事業実施型	
施設所在地	郡山市大槻町字漆棒48番地(西部体育馆)		指定管理者	学校法人国際総合学園	
指定期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日		施設所管部課	文化スポーツ部スポーツ振興課	
評価項目	評価基準	記点(標準点)	自己評価コメント	市評価	市評価コメント
<b>I 市民の平等な利用の確保</b>					
1 平等利用	(例) 使用料金、使用料金の免除、利用の制限	2(1)	2 各自に均等に権利を尊重する、公平公正に利用することにより利用者に対する不満を解消する。	2	
2 危機管理・事故・災害への対応	事象・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。(例:マニュアル整備、訓練等)	2(1)	是正課題通知及び改善提案マニュアルを整備し、各施設の対応が適切である。また、消防訓練も計画通り実施した。	2	
		小計	4	4	4
<b>II 施設の効用の最大限の発揮</b>					
3 管理運営方針	市が定めている管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の運営基盤が整っているか。	4(3)	3	3	
4 事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	10(6)	6	6	
5 広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。(例:事業の開催内、ホームページの管理等)	4(3)	3	3	
6 接客態度	真面目づいたい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4(3)	4 接客態度により接客の基本を実践する。 接客態度により顧客の意見により顧客の内容を聞き取った。	4	
7 芝情・要の把握・対応	芝情把握の度合い、運営などは、運営なくへ報告しているか。	4(3)	3	3	
8 市、他の施設間、類似施設、地元との連携	市、他の施設間、連携機関、類似施設、地元との連絡等について、連絡窓口を設けているか。	4(3)	3	3	
9 利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応が図られているか。	3(2)	2	2	
		小計	33	24	24
<b>III 管理経費の縮減</b>					
10 帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。契約あたり、真正経費算定(精算)が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検査が行われたか。	5(3)	3	5	市民が監査本社内部に監査権限があり帳簿等は適正に管理されている。
11 収入確保、支出の正確化等、予算の執行状況	収入確保の手組みを推進しているか。指定管理者料を含め、支出が行なわれたか。	5(3)	5	3 プロチームの収支の開示などでコロナ禍においても正確な収支の開示を行なった。また、年次決算報告書においても正確な収支の開示を行なった。	3 年次決算報告書を提出されたので適正な予算執行がなされた。
		小計	10	8	8
<b>IV 管理を安定して行う人、物的能力その他経営上の基盤</b>					
12 人員・研修体制	人の配置、勤務規則、労働環境等は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対する研修等を実施しているか。	5(3)	4 職員に精通した人材を配置し多くの研修等を実施している。また、年次研修等も実施している。	4	
13 収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。	5(3)	3	3	
14 連絡調整	固定電話等で現地へ問い合わせの各種届出、報告、提出、協議、郵便等を適切にしているか。市や地域、隣接施設との連携調整を適切に行なっているか。	5(3)	5 固定電話等で現地へ問い合わせの各種届出、報告、提出、協議、郵便等を適切にした。また、隣接施設から問い合わせに対応した。	5	
		小計	15	12	12
<b>V 適切な施設の維持管理</b>					
15 施設・設備の保守管理	法定修繕の確認が適切に行なわれているか。定期修繕・点検が適切に行なわれるような状態が保証されているか。備蓄を有する。	10(6)	7 法定修繕の確認が適切に行なわれている。また、定期修繕・点検が適切に行なわれている。定期修繕・点検が適切に行なわれるような状態が保証されている。	6	定期修繕・点検が適切に行なわれている。定期修繕・点検が適切に行なわれている。
16 安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保証されているか。	4(3)	3	3	
17 清掃・衛生・美観維持	清掃等が適切に行なわれるような状態が保証されているか。清掃・衛生・美観維持等の取組みは実施している。	4(3)	4 清掃等が適切に行なわれるような状態が保証されている。清掃・衛生・美観維持等の取組みは実施している。	4	
18 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	2(1)	2 備品が適切に管理されている。	2	
19 持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。(例:持ち込み物品等管理制度、表示等)	2(1)	2 持ち込み物品等が適切に管理されている。	2	
20 法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行なっているか。	2(1)	1	1	
21 個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。個人情報の漏洩、消失等の事故防止対策を講じているか。	2(1)	2 個人情報保護に関する規定が整備されている。また、個人情報の漏洩、消失等の事故防止対策を講じている。	2	
		小計	26	21	20
<b>VI 就用及び地域経済への配慮</b>					
22 就用・労働条件への配慮	就用条件は法律の労働時間法令、郡山市公契約条例等の法令がなされているか。労働条件への配慮は十分か。	3(2)	2	2	
23 地域経済への配慮	計画通りに計画通りに正しく行われているか。再委託は計画通りに正しく行われているか。市内事業者への再委託を行なっているか。	3(2)	3 全会員からどの程度を行なった。また、再委託も全て市内事業者を採用している。	3	
		小計	6	5	5
<b>VII その他</b>					
24 活動指標	設定した指標の目標値(目標達成率:西部体育馆230日、西部第二体育馆230日、西部スポーツ広場210日、西部サッカーフィールド220日、ラグブザイアントSNS等による情報発信8回/月)を達成しているか。	2(1)	1	1	
25 成果指標	設定した指標の目標値(施設利用者数149,000人)を達成しているか。	2(1)	0 新型コロナウイルス感染症拡大及び福島県少子高齢化の影響により会員数の中止がござります。また、夏季休業宣言、緊急事態宣言の影響により施設の利用が減少した結果、目標達成が叶わなかった。	1	
26 指定管理業務への貢献	積極的な管理運営、市に協力的であるか。地域や民間事業者と円滑な関係を保っているか。	2(1)	2 西側からの支援と協力で会員数の増加に寄与している。	2	
		小計	6	3	4
	合 计 点	100	77	77	

実績					
	令和元(2019) 年度	令和2(2020) 年度	令和3(2021) 年度	令和4(2022) 年度	令和5(2023) 年度
指定管理料(千円)	60,846	60,709			121,555
利用料金収入(千円)	5,015	3,695			8,710
利用者数(人)	147,437	56,668			130,265
二次評価(市の評価)	B+	B+			
備考	台風19号、新型コロナウイルス感染症の大規模な感染拡大、福島県地震				

サービス向上対策					
日常検査を実施し利用者の安全確保のため修繕箇所の早期発見に努め修繕可能なものから随時実施した。また、備品の持続管理に努めた。					
西側体育馆と西部第二体育馆で連携し両施設の空き情報を利用者に提供し、また、水・金曜日の団体利用日において予約が無い時間帯を個人に貸すなど利用者の利便性向上に努め稼働率向上を図った。					
体育馆に空調設備が無いため新型コロナ感染症及び熱中症対策として換気の徹底を図るため西部体育馆において網戸の設置を行なった。また、各体育施設に非接触体温計を常備するなど感染症対策を徹底した。					



【一次評価（指定管理者による自己評価）】		
評価	点数	評価内容
B+	77	【合計評価（評価できる点数）】 新型コロナ感染症及び熱中症対策をして西部体育馆に網戸を設置し換気の徹底を図った。軒並み主催事業が中止されながら施設運営対策を徹底しプロバックネットボールチーム福島ファイアボンズと連携した本格的なバスケットボール練習を開催し好成績を得た。西部サッカー場でJ3福島ユナイテッドの試合が行われた際にサッカー場以外にサッカースタジアムにて開催するなど運営において積極的に活動的行動を実行した。施設運営リースト化し画面の整理を行なった。年度の地図により被敷用を受けた年を跨ぐことなく施設を復旧させた。
【次年度に向けて改善が必要な点】 新型コロナ感染症と共に共存していくを得ないと考えられるため利用者の安全・安心を確保するためより一層感染症対策を強化する必要がある。また、体育施設の施設設備の老朽化が進んでいるため修繕箇所の早期発見に対応が必要である。施設により健徳率が低い施設があるため広報等を強化し健徳率向上に努める必要がある。		

【二次評価（市による評価）】		
評価	点数	評価内容
B+	77	【合計評価（評価できる点数）】 窓枠対応や震度差別、震度差別等の各条項がマニュアル化されており、施設運営に關して、担当者が各々の業務に精通している。また、窓枠の取扱いなどを実施しており、対応力向上に寄与している。 窓枠に付いては、プロバックネットボールチーム福島ファイアボンズと連携して、運営などではの活性化をさせ、広報やSNSを通じてPR活動を積極的に行なったことから参加者数が増定よりも多く、利用者の満足度にもつながっている。 新型コロナウイルス感染症拡大防止にも徹底的に取り組んでおり、利用者が安心して利用できるよう努めている。
【次年度に向けて改善を要する点】 施設運営に關しては、窓枠対応をリスト化し、緊急性重大性などの観点から優先順位をつけ、より適切な保守管理に努めている。また、体育施設等と比較して健徳率の低い西部体育馆や郡山相撲場を活用した事業の展開を図り、利用料金収入及び利用者数のさらなる向上に期待したい。		

【改善のための行動計画】					
行動計画					
【前年度の指標実現】					
施設運営に關しては、窓枠対応をリスト化し、緊急性重大性などの観点から優先順位をつけ、より適切な保守管理に努めている。また、体育施設等と比較して健徳率の低い西部体育馆や郡山相撲場を活用した事業の展開を図り、利用料金収入及び利用者数のさらなる向上に期待したい。					
【改修対応状況】					
施設運営に關しては、窓枠対応をリスト化し、緊急性重大性などの観点から優先順位をつけ、より適切な保守管理に努めている。また、体育施設等と比較して健徳率の低い西部体育馆や郡山相撲場を活用した事業の展開を図り、利用料金収入及び利用者数のさらなる向上に期待したい。					